



アンルネス

エグゼクティブバイスプレジデント兼 CMO
(最高マーケティング責任者)

Ann Lewnes

Executive Vice President and Chief Marketing Officer



Lewnesは子どものころテレビが大好きでした。その持ち前の資質と、クリエイティビティやメディアに対する情熱は、アドビCMO（最高マーケティング責任者）としてのLewnesの原動力であり、アドビの画期的なマーケティングキャンペーンにも表れています。クリエイティビティはもちろんのこと、Lewnesのリーダーシップによりアドビのマーケティング部門は総合的なデジタルマーケティングソリューションを導入してデータに基づいたインサイトを確立し、マーケティングがビジネスにとっていかに戦略的であり重要であるかを定義することでデジタルシフトのパイオニアになっています。

LewnesはCMOとして、アドビのコーポレートブランド、広報、全世界における総合マーケティング活動の責任者を務めています。アドビが、デジタルマーケティング、ドキュメントサービス、およびクリエイティブ向けのクラウドベースのソリューションにおけるリーダーとなる中で、Lewnesはアドビのブランド拡大およびマーケティング活動に携わってきました。また、世界中の慈善活動に資金を提供するAdobe Foundationをはじめ、アドビの社内コミュニケーションおよびCR（Corporate Responsibility）活動を統括し、アドビのブランドを社員やコミュニティを通じて推進しています。

ペンシルバニア州リーハイ大学で国際関係学とジャーナリズムの学士号を取得後、ジャーナリストを志しましたが、縁あってIntelに就職し、マーケティングのキャリアをスタートさせました。Intelでは、消費者、ビジネスプロフェッショナル、主要なコンピューターのチャンネルにおいて、インテルブランドに対するグローバルな需要の獲得に尽力しました。チームの一人として、大きな成功を収めた「Intel Inside」プログラム、プロセッサブランドのPentium®とCentrino®の立ち上げといった、数々の画期的なキャンペーン活動を統括した後、2006年にアドビに入社しました。

Lewnesは、American Advertising Federationのアチーブメント殿堂入りを果たしており、玩具メーカーであるMattelの取締役および米国広告協議会の執行役員を務めています。2016年には、*Forbes*による世界で最も影響力のあるCMOトップ50の一人に、また*Business Insider*による世界で最も革新的なCMOトップ50の一人に挙げられています。2015年には、*Ad Age*でその年の最もクリエイティブな人々を称える「Creativity 50」に選ばれました。

これだけの実績を誇るLewnesですが、いまだに大のテレビ好きです。

もしアドビに入社していなければ、バンドの裏方として全国を巡業していたでしょう。

アドビは世界を変えるデジタルエクスペリエンスを提供しています。詳しくは、www.adobe.com/jpをご覧ください。